学科•学年	エアライン	科(2年制)·1年次	授業方法	講義•実習	講義時期	通年
授業科目	総合学習		担当者	吉原亜矢子	科目必修区分	必修
授業概要	「自律」をプレスロス	テーマに自ら考え行動 題発見脳力・問題解	加出来る力を終	総合的に学ぶ時間と	して設定する。また	SGDsを通
(目的)	学習成果の	超発見脳刀・同趣解 	次能力を身にる。	_*ブリ、傾燃がルーチャ	か(マイノ)現現で1	Fグ、杯で日
) めもなしのおりが	マカドカニュド	440HZ+444	マジーケーを	
到達目標	②イベントの	ームや担任とのガイダン D目的や規則などを守り	他の存在を意	識して行動発言できる	0	
	③学校独自 職活動がで	目の就職活動規則や業績	界一般の活動の	のスケジュールや慣習	などを理解し、他者と	協調した就
	44X10 39777 C					
授業計画	総授業	時間数 120時間	授業回数	120回 1回授業	45分	授業時間数
	1	LHR ロングホームル	レーム(沖専各	-体育大会含む)		64
	2	学校行事(新入生歓	迎BP•全体運	動会)		8
	3	夏フェス (irc学園祭)				30
	4	EFR(Emergency Fa	st Response	·)講義∙実習		18
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
dat at -	合計時間数	ļ				120
教科書	オリジナル		LL d ==	The second secon		
時間外	-	ドの項目を普段の学				しなみ等)
学習		事(ビーチパーティや				· Arre
成績評価 方法		【確認テスト(5P)【授		【提出課題(5P)】【評	価テスト(80P)】で評	価
		により4段階評価とする	1			
担当詳細		孫家 <u>2. 教員</u> I	備考			
実務経						

学科•学年	エアライン	科(2年制)・1年次	授業方法	講義•演習	講義時期	通年
授業科目	ヒューマンエデ	ュケーション I (志学 I)	担当者	吉原亜矢子	科目必修区分	必修
		学生行動指針に沿り				考え、社会か
(目的)		れ続ける"人財"となる			につけていく。	
到達目標	①学生クレ ②クレドに	ドの9項目を理解し、 基づいて考え行動し、	説明すること 学校生活を	とができる。 と送ることができる。		
授業計画	総授業	時間数 34時間	授業回数	34回 1回授業	45分	授業時間数
	1	序章「志学」背景•授美	業のねらい			1
	2	志学 I 学習目標				1
	3	第1章 感謝				4
	4	第2章 感動				4
	5	第3章 思いやり・気酢	2 9			4
	6	第4章 明朗				1
	7	第5章 挨拶				1
	8	第6章 素直				2
	9	第7章 プラス思考				4
	10	第8章 チャレンジ精神	申			3
	11	第9章 永久戦略				3
	12	学生クレド理解度テス	٠,			2
	13	総まとめ 学生による	発表			4
	14					
	15					
	16					
	17					
ľ	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
ľ	25					
ľ	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
	合計時間数					34
教科書	オリジナル	プリント				•
時間外	読書					
学習	学生クレド	の項目を普段の学校	生活にて各	ト自で実践する(感謝	・思いやり・積極性等	等)
成績評価	【出席(5P)]	【確認テスト(5P)】【授	業態度(5P)	】【提出課題(5P)【評	価テスト(80P)】で評	価
	学校基準は	こより4段階評価とする				
担当詳細	1. 実	務家 2. 教員	備考			
	験紹介					

学科•学年	エアライン科	斗(2年制)・1	年次	授業方法	演習	·講義	講義時期	通年
授業科目	エアライン胡			担当者		上業	科目必修区分	必修
授業概要	国内·国際	を含め航空	会社について	の業務知識	の習得・演	習・実習およ	び企業連携授業にお	
(目的)	の方から直	接的に知識	•技術習得の)機会とする。				
	①エアライン	/業界の基礎	 楚知識を備え	ている。				
N. T. W.	②航空業界	「またグラント	·スタッフとし`	ての必要な素 理解することが	養を理解で	することが出き	来る。	
授業計画	総授業	時間数	18時間	授業回数	18回	1回授業	45分	授業時間数
	1	·	受業(JLSAO)					10
	2	企業連携控	受業(OKAAF	P)				8
	3							
	4							
	5							
	6							
	7							
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
	16							
	17							
	18							
	19							
	20							
	21							
	22							
	23							
	24							+
	25							
	26							
	27							
	28							
	29							
								+
	30							10
₩-1/1 1-1	合計時間数 オリジナルフ							18
教科書			古田田 == -	つ告うて				
時間外 学習			、専門用語を					
			確認テスト有				(00D) \	
成績評価 方法				原度(5P) 【 提 [出課題(5₽,	川評価アスト	(80P)】で評価	
	学校基準に			/4th _1				
担当詳細		₹務家 <u>2</u> .		備考				
実務経	 瞬裕介	https://ww	w.irc.ac.jp/i	ntormation/				

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ 授業方法 講義・演習 講義時期 前期

学科·学年	エアライン和	斗(2年制)·1年次	授業方法	講義·演習	7	講義時期	前期
	GS/GH業		担当者	市原瑞樹・吉原		科目必修区分	必修
授業概要		業務を支えるグランド					
(目的)	の誘導、手	荷物取り扱いまで、安	全で快適な空の	の旅を支える業務	を習得しる	ます。	
到達目標		しくみやどのような組織			₩₹₩₩₩₩	1.1-7-1.28-2	
		/ッフ(GS)グランドハンド 『活躍する上での必要な					
授業計画	総授業	時間数 26時間	授業回数	26回 1回	回授業 4	5分	授業時間数
	1	航空業界とは					4
	2	航空業界に関わる職	種				4
	3	航空会社とは、航空	業界のしくみ				4
	4	現状の航空業界					2
	5	航空業界の今後の課	題				2
	6	日本の航空会社の歴	史①				2
	7	日本の航空会社の歴	医史②				2
	8	日本の航空会社の歴	医史③				2
	9	日本の航空会社の歴	医史④				2
	10	まとめ					2
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	31						
	32						
	33						
	34						
	35						
	合計時間数						26
教科書	オリジナル	プリント					_
時間外							
学習							
成績評価	【出席(5P)】	【確認テスト(5P)】【授業	⊭態度(5P) 【提	:出課題(5P)【評作	価テスト(80	0P)】で評価	
方法	学校基準に	より4段階評価とする					
担当詳細	1. 🤄	実務家◯2. 教員◯	備 考				
	 :験紹介	_					

学科•学年	エアライン科	4(2年制)・1年次		授業方法	演習	·講義	講義時期	前期
授業科目	国際航空貨			担当者		瑞貴	科目必修区分	必修
授業概要	国際航空貨	'物輸送の基礎知	識、法規	見制、実務を	学び、輸出	入通関、貨物	物取扱、危険物輸送な	
(目的)	航空貨物業	・界で活躍できる人	、材育局	文を目指しま	す。			
到達目標	①国際航空	貨物の時刻表の	見かたる	を理解できる	0			
2 1 V II W	②貨物の端	数処理、適用重量	量、運賃	計算ができ	る。	キス		
		ストで合格点(100			:) を取侍 (*			T
授業計画	総授業		時間	授業回数	26回	1回授業	45分	授業時間数
	1	国際航空貨物に						2
	2	航空貨物の時刻		かた				4
	3	端数処理につい	7					4
	4	IATAエリア/サブ	エリア					2
	5	カントリーコード						2
	6	時差計算						2
	7	運賃計算につい	T					8
	8	期末テスト						2
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
	16							
	17							
	18							
	19							
	20							
	21							
	22							
	23							
	24							
	25							
	26							
	27							
	28							
	29							
	30							0.0
サレイバ 士・	合計時間数	rn √						26
教科書	オリジナルン		I П эт 2	労きっ				
時間外 学習		ノターコード、専門						
		リント暗記(確認ラ			. [] Am B	17-17	(00D) 1 - = 7 m	
成績評価 方法		【確認テスト(5P)】【		送(5P)【提	出課題(5P)	1【評価テスト	(80P)】で評価	
		より4段階評価とす	ナる	,,, ,. I				
担当詳細		三務家 2. 教員		備考				
実務経	験紹介	https://www.irc.a	ac.jp/ir	nformation/				

1	学科•学年	エアライン科	斗(2年制)·1年次	授業方法	演習	•講義	講義時期	通年
(目的) や保文業を学びます。結定会社研修では、接客マナーや緊急時が比を学び、OJTを通して実践的ないを習得します。	授業科目	エアライン第	尾務Ⅰ/Ⅱ	担当者	吉原亜矢子・喜名和	歌子・市原瑞貴・企業	科目必修区分	必修
②航空業界主だグラバスタッフとしての必要な業金連解することが出来る。 ③グランドスタッフ業務の流れを理解することが出来る。 ※検案時間数		や保安業務	らを学びます。 航空	、手荷物預かり、扌 E会社研修では、扌	善乗案内など を客マナーや	を行い、キャピ 緊急時対応を	ごンアテンダントは機 ≥学び、OJTを通して	内サービス 実践的なス
1	到達目標	②航空業界	しまたグラントスタッ	ってとしての必要な		けることが出来	る。	
2 キャピンプテングント業務について 39 39 3 航空会社研修(久米島・韓国研修含す) 66 6 6 7 7 7 7 7 7	授業計画	総授業	時間数 130)時間 授業回数	130回	1回授業 4	15分	授業時間数
3 航空会社研修(久来島・韓国研修含む) 66		1	グランドスタッフ茅	養務について				25
4 5 6 6 7 7 8 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 10 11 15 16 17 18 19 19 10 11 12 12 13 14 15 16 17 18 19 19 10 10 10 10 10 10		2	キャビンアテンダ	ント業務について				39
5		3	航空会社研修(点	入米島·韓国研修台	含む)			66
6		4						
7 8 9 10 11 11 12 13 14 15 16 16 17 18 19 19 19 19 19 19 19		5						
8		6						
9 10 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		7						
10		8						
11		9						
12		10						
13		11						
14		12						
15		13						
16		14						
17		15						
18		16						
19								
20								
21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 29 30 29 30 29 30 20 20 20 20 20 20 20								
22 23 24 25 26 27 28 29 30 29 30 29 30 20 20 20 20 20 20 20								
23 24 25 26 27 28 29 28 29 30 29 30 <								
24 25								
25 26 27 28 29 29 20 20 20 20 20 20								
26 27 1 28 29 1 30 130 参科書 オリジナルプリント 130 時間外学習 空港スリーレターコード、専門用語を覚える自宅課題プリント暗記(確認テスト有) 1 成績評価方法 【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価学校基準により4段階評価とする 1 担当詳細 1 実務家 2 教員 備考								
27 28 29 30 130 教科書 オリジナルプリント 時間外学習 空港スリーレターコード、専門用語を覚える自宅課題プリント暗記(確認テスト有) 成績評価方法 【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価学校基準により4段階評価とする 担当詳細 1. 実務家 2. 教員 備考								
28 29 30 130 教科書 オリジナルプリント 時間外 学習 空港スリーレターコード、専門用語を覚える 自宅課題プリント暗記(確認テスト有) 成績評価 方法 【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする 担当詳細 1. 実務家 2. 教員 備 考								
29 30 130 合計時間数 130 教科書 オリジナルプリント 時間外 学習 空港スリーレターコード、専門用語を覚える 自宅課題プリント暗記(確認テスト有) 成績評価 方法 【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする 担当詳細 1. 実務家 2. 教員 備 考								+
30 130								
教科書オリジナルプリント時間外学習空港スリーレターコード、専門用語を覚える 自宅課題プリント暗記(確認テスト有)成績評価方法【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価学校基準により4段階評価とする担当詳細1. 実務家 2. 教員備考								
教科書 オリジナルプリント 時間外 学習 空港スリーレターコード、専門用語を覚える 自宅課題プリント暗記(確認テスト有) 成績評価 方法 【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする 担当詳細 1. 実務家 2. 教員 備 考								100
時間外 学習 空港スリーレターコード、専門用語を覚える 自宅課題プリント暗記(確認テスト有) 成績評価 方法	₩4N =1•							130
学習 自宅課題プリント暗記(確認テスト有) 成績評価 方法 【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする 担当詳細 1. 実務家 2. 教員 備 考				日田鈺な骨みで				
成績評価 方法 【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする 担当詳細 1. 実務家 2. 教員 備 考								
方法 学校基準により4段階評価とする 担当詳細 1. 実務家 2. 教員 備 考					一十二年日刊(こり)		00D)【小亚年	
担当詳細 1. 実務家 2. 教員 備 考					:山味趣(3P)	11 計1回ノ <i>^</i> ト(OUF/】C6千1四	
実務経験紹介 https://www.irc.ac.jp/information/								

17年1十月	于民名・寺彦子民名・ファクロング・「ス	
学科•学年	エアライン科(2年制)・1年次 授業方法 講義・演習 講義時期	通年
授業科目	沖縄観光学 I 担当者 仲井間 利加子 科目必修区	分 必修
授業概要	沖縄の自然、歴史、文化を深く理解し、観光客へ魅力を伝える。美しいビーチ、	世界遺産、琉
(目的)	球料理、伝統工芸など、多彩な沖縄観光を学びます。	
到達目標	①沖縄の地理・概要を知ること	
	②しまくとうばのあいさつを覚えること ③沖縄の文化を知ること(ブクブク茶・食文化・工芸・芸能等)	
授業計画	総授業時間数 50時間 授業回数 52回 1回授業 45分	授業時間数
	1 沖縄観光とは?メラビアンの法則・ペーパー紹介	2
	2 沖縄の市町村・概要	16
	3 平和学習・戦後79年目 DVD鑑賞「対馬丸」 感想文提出	3
	4 エアライン中部バス研修(事前学習含む)	8
	5 沖縄の年中行事	11
	6 ブクブク茶体験	2
	7 沖縄の食文化	8
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
	合計時間数	50
教科書	オリジナルプリント	
時間外 学習		•
	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】	で評価
成績評価 方法	学校基準により4段階評価とする	
担当詳細	1. 実務家 2. 教員 備 考	
実務経験紹介		

学科•学年	エアライン	科(2年制)・1年次	授業方法	講義•演習	講義時期	通年				
授業科目	実用英語	I / II	担当者	新里玲子•川添樹子	科目必修区分	必修				
授業概要	世界公用記	語としての英語の基礎。 **/**********************************	として文法を	と主に身に付ける事を	目的とする。	, 英文法·				
(目的)		英作文等の基本を学		おける総合的な基礎を	ご字ふ。					
到達目標	・ 英 乂 法 (い z	頃度の高い1,000語を理 基礎を理解し、30〜100記 こ必要な英語を理解し、	音の英作乂を							
授業計画	総授業時間	間数 248時間	授業回数	248回 1回授業	45分	授業時間数				
	1	オリエンテーション				3				
	2	実力診断テスト(模擬	試験)			6				
	3	大問1対策: 語彙・イ	゚゚ディオム、゚	文法		31				
	4	大問2対策: 語彙・イ	ディオム、上	長文読解(空所補充)		15				
	5	読解)	15							
	6									
	7									
	8	リスニング対策(問題)	寅習、シャド	ーイング、ディクテージ	ション)	30				
	9	第1回~第4回 模擬	試験(過去	問題)、解答解説		38				
	10	1次試験対策総まとめ	1			6				
	11	2次試験対策(問題内	容・解答方	法、質問応答練習、模	英擬面接)	44				
	12									
	13									
	14									
	15									
	16									
	17									
	18									
	19									
	20									
	21									
	22									
	23									
	24									
	25									
	26									
	27									
	28									
	29 30									
	合計時間数					248				
 教科書			(肝 寸 补)		-)	440				
数件音		ライティング(要約/En			-/ IEI					
	【出度10P】	【授業態度10P】【確認	!テスト9ND]	【提出課題20P】【証価	テスト4ND】	で評価				
成績評価 方法		こより4段階評価とする			/ / \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	∠ □ □ □ □				
担当詳細		· 務家 2. 教員	備考							
25日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	1. 大	10.70万 2. 40只	畑 与							
77力 心土河火 不白)										

 令和7年度
 学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

 学科・学年
 エアライン科(2年制)・1年次
 授業方法
 演習
 講義時期
 通年

学科•学年	エアライン	科(2年制)·1年次	授業方法	演習	講義時期	通年			
授業科目	英会話 I		担当者	非常勤講師	科目必修区分	教養			
授業概要	_	ith daily conversation	_		_				
(目的)		ion competency. Beco sist with students pre	-	_	_	_			
		d Eiken Step Exams,t	-						
到達目標		Oral Presentations and				lity to			
	understand	d and converse in Air	line related	English Conversation	1				
	総授業	時間数 34	授業回数	34回 1回授業		授業時間数			
及木町西	1	Getting Aquainted, R			10)	1			
	2			you do/What will you	do"	1			
	3			Sent Prac/Vocabular		1			
	4	Good MannersRole F				1			
	5		-	Role Play/Sent Prac/	Vocabulary	1			
	6	Talking about Family	Role Play/S	Sent Prac/Vocabulary	•	1			
	7	Helping, and assistin	g related E	nglishRole Play/Sent	Prac/Vocabulary	1			
	8	Review, "Mini Quiz"				1			
	9	9 Health and illness EnglishRole Play/Sent Prac/Vocabulary							
	10	Weather related Eng	lishRole Pla	y/Sent Prac/Vocabul	lary	1			
	11	Opposites, Hard&Sof	ft, Hot &Co	ldRole Play/Sent Pra	c/Vocabulary	1			
	12	Time and Numbers R	ole Play/Se	ent Prac/Vocabulary		1			
	13	English through com	munication	Role Play/Sent Prac/	Vocabulary	1			
	14	Review, Practice, and	d Preparatio	onRole Play/Sent Pra	c/Vocabulary	1			
	15	Oral Quiz/Test				2			
	16	オンライン英会話 全	210回			18			
	17								
	18								
	19								
	20								
	21								
	22								
	23								
	24								
	25								
	26 27								
	28								
	29					1			
	30					+			
	31					†			
	32					1			
	33					1			
	34					1			
	35					1			
	36					1			
	合計時間数					34			
教科書	Beginning	English & English For	r Air Crew,	prints and worksheet	.s	•			
時間外	Practical E	Exam preparation, ann	nouncement	memorization, quiz a	nd exams. Class re	eview			
学習	①自宅学	習課題あり							
战績証何 七件	Written tests(30%) Oral exams (30%) Quizzes; Written & Oral (20%) Attitude (10%)								
成績評価 方法	vviitteii te	Participation (10%)							
	-								
担当詳細	-	on (10%)	備考						

学科•学年	エアライン	科(2年制)・1年次	授業方法	演習	•講義	講義時期	通年
授業科目	パソコン演習	習 (Word•Excel) I / II	担当者	喜名	和歌子	科目必修区分	必修
授業概要	PC操作の グを実施す	基本 ワード及びエク ける。	セルの基本	操作を身	に付ける事	を目的とし、実践的な	よトレーニン
(目的)							
到達目標		ープロ検定3級・Excel(ま ドタッチに慣れる	表計算)3級	それ以上の	の級の取得		
授業計画	総授業	時間数 58時間	授業回数	58回	1回授業	45分	授業時間数
	1	ワープロ検定について	て説明				1
	2	基本タイピング練習					4
	3	受験級決め速度テス	F				2
	4	速度 計測					6
	5	通信文のレイアウトに	ついて説明	•練習			2
	6	通信文練習					8
	7	通信文 計測					8
	8	検定に向けての再確	認(印刷プレ	/ビューと	印刷につい	て説明など)	1
	9	表計算作成について	の説明				4
	10	四則計算、関数の説	明				4
	11	3級模擬問題					18
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	合計時間数						58
教科書	日本語ワー	ープロ検定試験 日本	語ワープロ	模擬問題	重集 3級		
が旧百							
時間外	ホームポシ	ジョンの習得の理解					
学習 ————————————————————————————————————	自宅学習記	課題あり					
成績評価	【出席(5P)	【確認テスト(5P)】【授	業態度(5P)	【提出課題	題(5P)【評	価テスト(80P)】で評値	<u>—</u>
方法	学校基準は	により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実	¥務家 2. 教員)	備考				
実務経	験紹介						

学科•学年	エアライン科	斗(2年制)・1年次	授業方法	講義·演習	講義時期	前期			
授業科目	秘書実務 I		担当者	吉原亜矢子・崎山さとみ	科目必修区分	必修			
授業概要	社会人として	て必要とされる資質や職	我務知識・一般	と知識を習得する。 また実	技においては社会に	こおいて必			
(目的)	安小 引入な	マナー接遇の実践を行	」、「、	「(C*)() より。					
到達目標		三の検定勉強を通して、 三3級の取得	基本的な社会	人の基礎的知識を理解	することができる。				
	必必音 快是	この放びノ玖行							
授業計画	総授業		授業回数	 60回 1回授業		授業時間数			
3,7,7,7,7	1	秘書検定について				1			
	2	理論分野(必要とされる	る資質・職務知	汩識•一般知識)		10			
	3	確認テスト				3			
	4	マナー接遇分野				10			
	5	確認テスト				2			
	6	6 技能分野(ビジネス文書作成・文書の取り扱い・文書資料管理)							
	7 確認テスト								
	8	模擬テスト(全4回)解	答&解説			10			
	9								
	10								
	11								
	12								
	13								
	14								
	15								
	16								
	17								
	18								
	19								
	20								
	21								
	22								
	23								
	24								
	25								
	26								
	27								
	28								
	29								
	30								
	合計時間数	<u> </u>				60			
教科書		3級クイックマスター		&Excel過去問題集					
時間外	休暇課題	社会人としての基礎用詞	語						
学習	.	-	***						
成績評価			態度(5P)【提	:出課題(5P)【評価テスト	(80P)】で評価				
方法		より4段階評価とする		<u> </u>					
担当詳細		実務家 <u>2. 教員</u>	備考						
実務経	験紹介	_							

令和7年度		LOFFHILL A FOUR	1	1	-	リゾートカレッジ	\ <u>_</u> .		
		1(2年制)・1年次	授業方法	演習・		講義時期	通年		
授業科目	キャリアデサ	イン I(就職実務 I)	担当者	喜名和歌子	•滕吉綾子	科目必修区分	必修		
授業概要(目的)		大きな要素を占める面接 リア形成を育む。	接スキルの向	上を図る。面	接者の意図を	を理解し、企業の想	いを知る事		
到達目標	②自分の考	いて理解し、言語化する えをわかりやすく相手に みの重要性を認識し好原	伝えることが	できる。					
授業計画	総授業	時間数 46時間	授業回数	46回	1回授業 4		授業時間数		
	1	履歴書作成・エントリー	内容作成				4		
	2	自己分析					6		
	3	業界理解					6		
	4	エントリーシート作成・面	i接				6		
	5	ディスカッション対策					4		
	6	グループ面接時の入退	室+質疑応	答 (センスア	ップセミナー	に向けての準備)	10		
	7	答)	10						
	8						1		
	9						1		
	10								
	11								
	12								
	13								
	14								
	15								
	16								
	17								
	18								
	19								
	20								
	21								
	22								
	23								
	24								
	25								
	26								
	27								
	28								
	29								
	30								
	合計時間数						46		
教科書	オリジナルフ	プリント							
時間外	発声練習•鉤	竟を見ながら笑顔のチェ	ック						
学習	クラスメイトと	向かい合って質疑応答	の練習をする	3					
成績評価	【出席(5P)】	【確認テスト(5P)】【授業館	態度(5P)【提	:出課題(5P)】	【評価テスト(8	80P)】で評価			
方法	学校基準により4段階評価とする								
担当詳細	1. 第	達務家 2. 教員	備考						
宝 終経	験紹介	https://www.irc.ac.jp/i	nformation/						

学科•学年	エアライン科	斗(2年制)・1年次	授業方法	演習·講義	講義時期	通年
授業科目	面接対策 I		担当者	藤吉綾子	科目必修区分	必修
授業概要						•
(目的)				までの一連の流れを練 番での対応力を高めま		らのフィード
到達目標	②自分の考	いて理解し、言語化 [・] えをわかりやすく相手 みの重要性を認識し	≒に伝えることが゛	できる。		
授業計画	総授業	時間数 56時間	月 授業回数	56回 1回授業	45分	授業時間数
	1	エントリーシート作成	·面接			8
	2	グループ面接時の入	、退室+質疑応2	答 (センスアップセミナ	ーに向けての準備)	24
	3	グループ面接 (就職	競採用試験に向いる	けて頻出質問より質疑が	芯答)	20
	4	ディスカッション対策				4
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					1
	26					1
	27					
	28					1
	29					1
	30					1
	合計時間数					56
教科書	オリジナルス	 プリント				
時間外		 鏡を見ながら笑顔のチ	ニエック			
学習		に向かい合って質疑応				
成績評価			·	<u>^</u> 出課題(5P)【評価テス	ト(80P)】で評価	
成績評価 方法		より4段階評価とする	>= \(- / 1 \)	A RELIBERT OF		
 担当詳細		三	備考			
	験紹介	https://www.irc.ac.j	****			

令和7年度			子仪名: 専	修子仪イン	グーナショ	ナルリゾートカレ	/ツン	
学科•学年	エアライン和	科(2年制)·1年次	授業方法	講義•	演習	講義時期	後	:期
授業科目	一般学力		担当者	大原簿記公務	5員専門学校	科目必修区		修
授業概要	就職試験で	頻出される一般常識、S	3—— =					
		厂寧に解説します。						
(目的)								
	KS THEALERA)	1 and the state of	1 htt - 1 - 1	- 12 1 2	78 1:18 7 15	2. 15.2.171 15) ~ 1 > 1. /\ n	H
到達目標		おける一般学力の出題 形式で出題されるのかる				などを通して、ど	のような分野	野カユ
	出題傾向に	基づいた解答方法を理	解し、実戦で	で活用できる	: 習得した知	識を基に、問題	に対する効	率的
	かつ効果的	な解答方法を身につけ	、実際の試験	食で得点が取	対れるようにし	<i>、</i> ます。		
授業計画	総授業時	時間数 20時間	授業回数	20回	1回授業	 45分	授業問	寺間数
	1	 集合						2
		<u> </u>						2
	_							
		判断推理順序						2
	4	推論 リーグ戦					4	2
	5	売買算					4	2
	6	推論·論理						2
		順列						2
		推論・サイコロ						<u> </u>
			山 企) 然					
		数的推理•推論問題	・虫食い鼻					2
	10	復習(反復練習)					4	2
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
	16							
	17							
	18							
	19							
	20							
	21							
	22							
	23							
	24							
	25							
	26							
							+	
	27							
	28							
	29							_
	30							_
	31							
	32							
	26						 	
	27							
	28							
	29							
	30							
	合計時間数						9	20
李)適性検査クリア問題	集 '24年月	<u>+</u>				. •
教科書			未 24十/	又				
時間外		复習、ニュースを見る						
学習	日常生活で	で意識して敬語を使う						
成績評価	家庭学習護	果題提出、出席率、授	:業態度、確	認テスト、其	明末テストの	結果により		
方法	家庭学習課題提出、出席率、授業態度、確認テスト、期末テストの結果により 総合的に評価する。							
	総合的に評	¥価する。						
担当詳細			備老					
担当詳細実務経	1. 実		備考					

学科•学年	エアライン科	斗(2年制)・	1年次	授業方法	≘	構義	講義時期	通年
授業科目	表現力 I			担当者	喜名	和歌子	科目必修区分	必修
授業概要								
(目的)				考えをまとめ、₹ 析力、論理的			。記事の要約、意見文 ます。	この作成、グ
到達目標				きすることができ 手に伝えるこ		。(面接対策))	
授業計画	総授業	時間数	54時間	授業回数	54 回	1回授業	45分	授業時間数
	1	表現力とは	は何か					2
	2	気付く力						10
	3	ロジカルシ	/ンキング(論:	理的思考)				10
	4	語彙力						10
	5	要約力						8
	6	履歴書作	成・エントリー	内容作成				10
	7	振り返り						4
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
	16							
	17							
	18							
	19							
	20							
	21							
	22							
	23							
	24							
	25							+
	26							+
	27							
	28							+
	29							
	30							
	合計時間数							54
		L ・オリジナ <i>ı</i>	 レプリント(新聞					
時間外学習	エントリー		Z · VIVIII	- / - / 17 /				
成績評価 方法	【出席(5P)】 学校基準に			態度(5P) 【 提出	岀課題(5P)	【評価テスト	(80P)】で評価	
担当詳細			. 教員	備考				
	 験紹介							
> + 4/4 /1114		<u> </u>						

学科•学年	エアライン	科(2年制)・2年次	授業方法	講義·実習	講義時期	前期
授業科目	総合学習	I	担当者	川添樹子	科目必修区分	必修
授業概要						
(目的)	「自律」から	「自立」をテーマに自ら	考え行動出来る	る力を総合的に学ぶ時	間として設定する。	
		ームや担任とのガイダン	/フセンドカニッド	はの中で子体性なる	- ア双章行動できて	
到達目標	②イベントの)目的や規則などを守り	他の存在を意	識して行動発言できる	0	
	③学校独自 職活動がで	の就職活動規則や業界	界一般の活動の	つスケジュールや慣習	などを理解し、他者と	
松米引品			松米口米		45/\	松华叶田松
授業計画	- 松坟来 1	時間数 66時間 LHR(学園イベントを	授業回数 	66回 1回授業	40分	授業時間数
	2	新入生歓迎ビーチパ				4
	3	学校全体運動会	. / /			4
	4	夏フェス				30
	5	及/ エバ				- 50
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
# 4 +	合計時間数					66
教科書	オリジナル		ル オレータ ナ	a/pith.トッ / 上の ココ	~151/// H. 100 1 1	(
時間外 学習		ドの項目を普段の学校				寺 <i>)</i>
		▼(ビーチパーティや学園				<u>/π</u> -
成績評価 方法		【確認テスト(5P)】【授		【促出課題(5P)【【評·	(曲アスト(80P)】で評句	曲
		こより4段階評価とする	1			
担当詳細 実務経		務家(2. 教員)	備考			
夫 伤砼	例と下口ノ	_ _				

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ 授業方法 講義・演習 講義時期 前期

						a
令和7年度			T T		ョナルリゾートカレッシ	1
		科(2年制)•2年次	授業方法	講義·演習	講義時期	前期
授業科目	サスティナ	ブルマネジメントI	担当者	崎山さとみ	科目必修区分	必修
授業概要		竟や社会に与える影響 ヘー四間 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				るかを学
(目的)	ふ。また仕	会で問題として上がっ	ているアーマ	を基に考え、フレヤ	マンする。 	
到達目標		SG経営方針について こ対する解決策を考え			ර ්තිං	
授業計画	総授業	時間数 14時間	授業回数	14回 1回授業	45分	授業時間数
	1	企業のSDGsへの関心	背景について	~国連本部のビジネ	スフォーラム	2
	2	EGSとは何か				2
	3	脱酸素との経済成長	を両立			2
	4	化石燃料を販売する	企業の取り組ん	みについて		2
	5	GXへの日本としての	メリット			2
	6	飛び恥を超えて ~J	ALの取り組み	ζ.		2
	7	企業のESG経営施策	について			2
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					1
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	23					+
	25					
	26					
	26					
						-
	28					
	29					
	30 △⇒Ln±⊞₩					1.4
出たい士	合計時間数					14
教科書	オリジナル					
時間外 学習	社会情勢を	と対し				
	▼ 111 + → - / -	OD)	The alan	4 2 19 1 (225) ▼		
成績評価 方法		0P) 【授業態度(20P)		長レホート(60P)】		
		こより4段階評価とする	1			
担当詳細		務家 (2. 教員)	備考			
実務経	験紹介	_				

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ 授業方法 講義・演習 講義時期 前期

△₹□7年 由			学坛夕 , 重/	佐学坊 ハノカニナシィ	・ナルルバートカレッド	"
令和7年度	ェアライン	 科(2年制)·2年次	授業方法	修学校インターナショ 講義・演習	講義時期	前期
· · · · · ·		「ュケーションⅡ(志学Ⅱ)	担当者		科目必修区分	业 必修
		引わりの中で「生きる・・				
(目的)		」に「やりがい」ある未			11-C (() / / / / V	• / 2.22
到達目標	②自身の考	f値観に触れ、自身の生えや目標を明確に表現を発見し、解決に向け	見し、他者に伝え	えることができる。	····	
授業計画	総授業時間		授業回数	22回 1回授業	45分	授業時間数
	1	志学 I 振返り				2
	2	志学Ⅱ 序章 ねらい				2
	3	第1章 「志」とは				2
	4	第2章 感化力「志」	 高く生きた人!	 に学ぶ		2
	5	第2章 感化力 プレ		•		2
	6	第3章 伝える力(思	いを言葉に変	 ごえる力)を磨く		2
	7	第4章 考える力(思	= , ,			4
	8	第5章 わたしの「志				4
	9	「志」振返り				2
	10					1 -
	11					
	12					1
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					1
	26					
	27					
	28					
	29					1
	30					1
	合計時間数					22
教科書	古計時間級 志学 I・Ⅱ					44
V.111 II	_ •			の行動安か中吐斗フ		
時間外 学習	子生クレト	を意識し、授業で学び	ア与えに日分	VJ1] 助柔ど夫践りる	00	•
	【出度家(6		p) 【 毎同の ^は	受業レポート(60D) 1		
成績評価 方法		こより4段階評価とす		メ ボ レハ [*(UU[)]		
担当詳細		三より4段階計価とり <i>7</i> 経務家 (2. 教員)	開備考し			
	1. 大	ツスか (2) 数月/	VHI ~→			

口小日十一文			, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			
学科•学年	エアライン科	(2年制)・2年次	授業方法	講義·演習	講義時期	前期
授業科目	航空無線実統	务	担当者	吉原亜矢子·市原瑞貴	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	電波法に定める るのかを理解す	無線局の許可制度や無線 る。	緑従事者につい	ハて諸規則を学び、航空 <i>0</i>	う分野でどのような追	軍用がされてい
到達目標	②空港地上職	線技士の取得 にて「航空特殊無線技: 最新の知識を得る事が	士」の資格の できる	活用方法		
授業計画	総授業時間数	数 54時間	授業回数	54回 1回授業	45分	授業時間数
	1	航空特殊無線技士(法規)			16
	2	航空特殊無線技士(工学)			24
	3	国内模試				14
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
#1 *V +	合計時間数	位 朴 I				54
教科書		泉技士 無線工学				
時間外 学習	授業プリントに					
<u> </u>		呉答問題の復習	4K + (= ->)] [! (00D) !=	Ti /m²
成績評価 方法	-	確認テスト(5P) 【授業 より4段階評価とする	態度(5P) 』	佐出課題(5P) 	アスト(80P) 』 で記	半1曲
担当詳細	1. 実績	答家 (2. 教員)	備考			
実務経			-			

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ 授業方法 講義・演習 講義時期 前期

授業科目 授業概要 (目的)	実用英語Ⅲ	斗(2年制)·2年次	授業方法	講義	€•演習	講義時期	前期	
授業概要 (目的)		_				.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	11,17,11	
(目的)			担当者		子•川添樹子	科目必修区分	必修	
		試演習を通して、1・2½ こ必要な英語力(語彙・				ブ)を習得する	ప ం	
DI ET IV	・英文法の基	i度の高い1,000語を理解 -礎を理解し、30~100語の - 必要な英語を理解し、使	の英作文を作り		できる。			
授業計画	総授業時間]数 54時間	授業回数	54回	1回授業	45分	授業時間数	
	1	オリエンテーション					2	
	2	実力診断テスト(模擬詞	犬験)				6	
	3	大問1対策: 語彙・イン	ディオム、文	法			10	
	4	大問2対策: 語彙・イラ	ディオム、長こ	文読解(空	所補充)		4	
	5	大問3対策: 語彙・イラ	ディオム、長こ	文読解(En	nail、長文読知	解)	4	
	6	大問4対策①: 語彙・	イディオム、ラ	ライティンク	で(要約/Ema	il)	4	
	7	大問4対策②: 語彙・	イディオム、	ライティンク	ブ(英作文)		4	
	8	リスニング対策(問題演	[習、シャドー	・イング、デ	「ィクテーショ	ン)	4	
Ī	9	第1回~第4回 模擬詞	、験(過去問題	題)、解答角	解説		6	
Ī	10	1次試験対策総まとめ						
	11	2次試験対策(問題内容	容•解答方法	、質問応答	答練習、模擬	面接)	4	
	12							
	13							
	14							
	15							
	16							
	17							
	18							
	19							
	20							
	21							
	22							
	23							
	24							
	25							
	26							
Ĺ	27							
Į	28							
Į	29							
Į	30							
	合計時間数						54	
		過去全6回全問題集(单(旺文社)他	1_		
時間外 堂習	単語学習、	ライティング (要約/Ema	il、英作文)(也				
		【授業態度10P】【確認ラ より4段階評価とする	ースト20P【提	出課題20	P【評価テス	、ト40P】で評か	· 西	
担当詳細	1. 実	孫家 2. 教員	備考					
養経験紹力								

令和7年度			学校名:専修学	学校インターナショナ	ルリゾートカレッ	ジ			
学科·学年	エアライン	科(2年制)·2年次	授業方法	演習	講義時期	前期			
授業科目	英会話Ⅱ		担当者	非常勤講師	科目必修区分	必修			
授業概要 (目的)		oractice, and present v e in proper manners in			and gain know	vledge and			
到達目標	・プレゼン	らやビジネスシーンで値 テーション内容の構成 英語で出来る。	きう英語力が身に や原稿作りの体	ご着く。 験を重ねることで、	短時間で準備	し印象に残			
授業計画	総	授業時間数 38時間	授業回数 3	8回 1回授美	業 45分	授業時間数			
	1	オンライン英会話				16			
	2	Getting Ready for Spee	ech (Self Introduc	tions) Unit One Part	1	2			
	3	Model, Language, Deli	very, Posture, Pr	actice, Vocabulary a	nd Format	1			
	4	Unit One Part 2 Basic	Patterns, Self-In	troductions with part	ners	1			
	5	Unit One Review and S	Self-Introductions	Test Presentations		1			
	6	Getting Ready for spee	ech (Introducing S	Someone) Unit Two P	art 1	1			
	7	Model, Language, Deli	very, Posture, Pr	actice, Vocabulary a	nd Format	1			
	8	Unit Two Part 2, Intro	ducing Someone,	Patterns, and Practic	ce	1			
	9	Unit Two Review and Introducing Someone Test Presentations							
	10								
	11	Model, Language, Deli	Model, Language, Delivery, Posture, Practice, Vocabulary and Format						
	12	Unit Three Part 2, De	monstration Spee	ches Patterns and Pr	actice	1			
	13	Unit Three Review and	l Demonstration S	Speeches Test Preser	ntations	1			
	14	Getting Ready for Speech (Layout Speeches) Unit Four Part 1							
	15	Model, Language, Deli	very, Posture, Pr	actice, Vocabulary a	nd Format	1			
	16	Unit Four Part 2, Layo	out Speeches, Pat	terns and Practice		1			
	17	Unit Four Review and		1					
	18	Getting Ready for Spee	vs) Part 1	1					
	19	Model, Language, Deli	nd Format	1					
	20	Unit Five Part 2, Book	and Movie Revie	ews Patterns and Prac	ctice	1			
	21	Movie and Book Revie	w Practice Preser	ntations		1			
	22	Unit Five Review and l	Book and Movie F	Review Test Presenta	tions	1			
	23								
	24								
	25								
	26								
	27								
	28								
	29								
	30								
	合計時間数	Ŕ				38			
教科書		ady for Speech "A Begin Charles LeBeau & David		ıblic Speaking" (Lang	guage Solutions				
時間外 学習									
成績評価 方法		30%) 【授業態度(30%) により4段階評価とする		0%)]					
担当詳細		実務家 ②. 教員	備考						
	 験紹介								

学科•学年	エアライン	科(2年制)・2年次	授業方法	講義·演習	講義時期	前期				
	沖縄観光学		担当者	仲井間利加子	科目必修区分	必修				
授業概要 (目的)	郷土の歴り 見聞・体験	史・文化を知り渡航 に実践を図る事で	者へ伝えるプレ 自身のルーツを	ゼンスキルの取得を ・感じ発信していく力	- 日的とする。知識の を養う。)みならず				
到達目標	②しまくとう	地理・概要を知ること ばのあいさつを覚え 文化を知ること(ブク	えること	∴工芸・芸能等)						
授業計画	総授業	時間数 40時間	引 授業回数	40回 1回授業	45分	授業時間数				
	1	沖縄観光とは?メ	ラビアンの法則	・ペーパー紹介		2				
	2	ブクブク茶体験				2				
	3	DVD鑑賞(対馬丸)			2				
	4	沖縄の市町村・概	要・沖縄の市町	村ビンゴ		6				
	5	北部方面バス研修				9				
	6	沖縄の年中行事				4				
	7	沖縄の伝統工芸				4				
	8	市内研修と首里城	公園 課外授業	ž Į		7				
	9									
	10									
	11									
	12									
	13									
	14									
	15									
	16									
	17									
	18									
	19									
	20									
	21									
	22									
	23									
	24									
	25									
	26					1				
	27					1				
	28					1				
	29					1				
	30					1				
	合計時間数					40				
教科書	オリジナル	プリント				•				
時間外 学習										
成績評価 方法	_	【確認テスト(5P)】【 こより4段階評価とす		【提出課題(5P)】【評	価テスト(80P)】で評	価				
担当詳細			備考							
	<u> </u>									

자신 자 는	ーマニハイ	3 (0年出) 0年場	松木十八	ŷ 주 ΔΔ	=# 7. u+ 14u	26 Hm				
		斗(2年制)·2年次	授業方法	演習 	講義時期	前期				
3202101111	中国語・国際ビジネ	スの場で活用できる基本的	担当者か表現やスキ	福田 文恵	科目必修区分	必修				
授業概要	・中国語の初	J歩的な語彙及び4技能「聞	く」「読む」「話	す」「書く」技能を身に着け						
(目的)		・習慣・社会時事情等につ			t.					
到達目標		正確な発音を習得し基本 中国語を読むことができ、								
授業計画	総授業時間]数 40時間	授業回数	40回 授業	45分	授業時間数				
	1	Introduction, 中国語の概例	略、構成			2				
	2	中国語の発音1、2				2				
	3	中国語の発音3、4				2				
	4	発音まとめ				4				
	5	【自己紹介】文法のポイ	ント、練習問	題		1				
	6	【自己紹介】音読練習、	実戦練習			1				
	7	【趣味を言う】文法のポー	イント、練習問	題		1				
	8	8 【趣味を言う】本文の確認、音読練習、実戦練習								
	9	9 【ラインを交換する】文法のポイント、練習問題								
	10	10 【ラインを交換する】本文の確認、音読練習、実戦練習								
	11	【料理を注文する】文法	・のポイント、	練習問題、本文の確認、	音読練習、実戦練習	1				
	12	【料理を注文する】本文	の確認、音読	· 表練習、実戦練習		1				
	13	【勘定する】文法のポイン	/ ト、練習問題	質		1				
	14 【勘定する】本文の確認、音読練習、実戦練習 15 復習、確認テスト									
	16 【カフェに誘う】文法のポイント、練習問題									
	17	【カフェに誘う】本文の確	[認、音読練	習、実戦練習		1				
	18	【ペットの話をする】文法	のポイント、	練習問題		1				
	19	【ペットの話をする】本文	の確認、音	売練習、実戦練習		1				
	20	【家族の話をする】文法の	のポイント、約	東習問題		1				
	21	【家族の話をする】本文の	の確認、音読	記練習、実戦練習 (1				
	22	【待ち合わせをする】文注	生のポイント、	練習問題		1				
	23	【待ち合わせをする】本	文の確認、音	·読練習、実戦練習		1				
	24	【旅行の話をする】文法の	のポイント、約	東習問題		1				
	25	【旅行の話をする】本文の	の確認、音読	E練習、実戦練習		1				
	26	【カラオケに行く】文法の	ポイント、練	習問題、本文の確認、		1				
	27	【カラオケに行く】本文の	確認、音読	練習、実戦練習		1				
	28	【再会を待ち望む】文法	のポイント、糸	東習問題、本文の確認、		1				
	29	【再会を待ち望む】音読	練習、実戦総	東習		1				
	30	総復習、確認テスト				4				
	合計時間数					40				
教科書		新•初級中国語12課』同								
時間外 学習	各授業で行	われる単語テストに備え	る学習、宿題							
成績評価	【出席5P】【	授業態度5P】【確認テスト								
放領評価 方法		より4段階評価とする	1 1/C LL H	A THE IMA A STATE OF THE ASSESSMENT OF THE ASSES	■ > H 1 IIIM					
		医務家(2. 教員)	備考							
実務経験紹介	1. /		VID J							
○4万川土町大川日ノ										

令和7年度			学校名: 専修学	牟校インターナショ	ナルリゾートカレッジ				
学科·学年	エアライン科	斗(2年制)·2年次	授業方法	演習	講義時期	前期			
授業科目	韓国語		担当者	非常勤	科目必修区分	選択必修			
授業概要		のみならず国際ビジンのよめな話者をない							
(目的)	・韓国の文化	刃歩的な語彙及び4½ 化・習慣を理解する。		話9」「青く」技能な	ど夕に有ける。				
到達目標		の基本的な会話がで 語を読むことができる。							
授業計画	総授業時間]数 40時	間 授業回数	40回 授業	45分	授業時間数			
	1	Introduction, 韓国語	吾の概略、構成			2			
	2	ハングルの文字と発	音1			2			
	3	ハングルの文字と発	音2			2			
	4	ハングルの文字と発	音3			2			
	5	ハングルの文字と発	音4			2			
	6	ハングルの文字と発	音5			2			
	7	発音規則及び簡単	な表現			2			
	8	挨拶表現				2			
	9	基本文型				2			
	10								
	11	11 買い物の際に使われる表現							
	12	12 韓国文化紹介(DVD視聴)							
	13	簡単な日常会話(映	・画、ドラマ参照)			2			
	14	注文の際い使われる	る表現			2			
	15	緊急時に必要な表現	見			2			
	16	総復習、確認テスト				2			
	17	沖縄文化の韓国語表現①							
	18	18 沖縄文化の韓国語表現②							
	19	19 グループワーク、プレゼンテーション							
	20								
	21								
	22								
	23								
	24								
	25								
	26								
	27								
	28								
	29								
	30								
	合計時間数					40			
教科書	白帝社	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·							
時間外 学習	各授業で行	われる単語テストに	備える学習、宿題						
成績評価 方法		授業態度5P【確認ラ		頁10₽【評価テスト	70P】で評価				
担当詳細		より4段階評価とする							
		寒務家 2. 教員	一 備 考						
務経験紹介	'								

令和7年度			子仪石:导	修字校インターナショ	7 7097 17	ノレツン			
		斗(2年制)·2年次	授業方法	演習·講義	講義時期	前期			
授業科目	パソコン演 ^ス	習 II	担当者	與那城 幸美	科目必修区分	必修			
授業概要 (目的)		!検定上級合格を目指! 力を高めます。	、、応用スキ	ルを習得。PowerPoin	tでプレゼン賞	予料作成も			
到達目標	日本情報いること。	処理検定協会の主催で	ける検定試験	食(準2級以上)の知識	及び技能が具	身について			
授業計画	総授業	時間数 2時間	授業回数	24回 1回授業	45分	授業時間数			
	1	3級問題の復習(各関数	数の復習「IF	`J、「SUMJ、「AVER	RAGE」他)	2			
	2	模擬試験問題(2級)消	質習①(特に	VLOOKUPを重点的	」に理解する)	2			
	3	模擬試験問題(2級)演	[習②(セル]	証明、IFの応用を理角	解する)	2			
	4	模擬試験問題(2級)演	貧習③(グラン	ア作成について理解す	一 る)	2			
	5	模擬試験問題(2級)演	資習④(随時	、解説を行う)		2			
	6	模擬試験問題(2級)演	(習)	<i>11</i>		2			
	7	模擬試験問題(2級)演	(習⑥	IJ		2			
	8	模擬試験問題(2級)演	質了	IJ		2			
	9	9 模擬試験問題(2級)演習⑧ "							
	10	模擬試験問題(2級)演	(智9)	IJ		2			
	11	模擬試験問題(2級)演		II .		2			
	12	模擬試験問題(2級)演	[習①]	II .		2			
	13								
	14								
	15								
	16								
	17								
	18								
	19								
	20								
	21								
	22								
	23								
	25								
	26								
	27								
	28								
	29								
	30								
	合計時間数					24			
教科書		 定試験 表計算 模擬	 Ĕ問題集(準:			<u> </u>			
時間外 学習	パソコン室は	こて過去問題について	、自主学習	と行う。					
成績評価 方法	出席率、授	業態度、模擬試験及び	本試験の結	果により総合的に評価	西する。				
担当詳細	1.	孫家 (2. 教員)	備考						
実務経	:験紹介		,						

学科•学年	ェアラ ハ チ	斗(2年制)・2年次	授業方法	講義•演習	講義時期	前期				
授業科目	マナープロマナーの相	トコール I 底にある相手を思いやる	担当者	崎山さとみ エルな理解した実達	科目必修区分	必修				
授業概要	マ / 一07位	はなにめる相子を心で	いいり月八、共	又16と5年からの各体	ともてはり和畝を行る					
(目的)										
到達目標		トコール検定3級合格								
ZIZ I W	②単元テスト及び模擬試験の7割以上の理解度									
	1 1 1 - VII	and the state of t				1				
授業計画		時間数 76時間	授業回数	76回 1回授業		授業時間数				
	1	マナープロトコールを学			ション	1				
	2	「マナー」「エチケット」「		違い		1				
	3	アジアのマナー プロト	コールの原則			1				
	4	確認テスト①								
	5	具体的な席次の例 パ	ーティの種類			1				
	6	パーティのマナー				1				
	7	挨拶と紹介 レディーフ	アーストとエスニ	1— <u>}</u>		1				
	8	外国人への贈り物 国加	質の取り扱い			2				
	9	礼拝場でのマナー 身	異文化コミュニク	ーション		1				
	10	日本の伝統文化を理解	?する			2				
	11	服装のマナー				1				
	12	喜ばれる贈答				1				
	13	確認テスト②				1				
	14	テーブルマナーの基本	和食マナー			2				
	15	美しい箸遣い 和の作	去			2				
	16	西洋料理のマナー①				2				
	17	西洋料理のマナー②				2				
	18	確認テスト③								
	19	冠婚葬祭とは 日本の主な通過儀礼①								
	20	日本の主な通過儀礼②								
	21	確認テスト④								
		結婚式の変遷								
	22	婚に関するマナー								
	23									
	24	確認テスト⑤								
	25	仏式の葬儀 神式の葬儀 キリスト式の葬儀								
	26	法要のしきたり				2				
	27	確認テスト⑥				1				
	28	1月の年中行事				2				
	29	2月~6月の年中行事				1				
	30	11月~12月の年中行事	1			1				
	31	確認テスト⑦				1				
	32	ビジネスマナー①				1				
	33	ビジネスマナー②				1				
	34	確認テスト®				1				
	35	模擬試験 ①~④ 核	英試験①~④	解答解説		33				
	36									
	37									
	38									
	39									
	40									
	合計時間数					76				
教科書			マナープロトコー		夏集 Word·Excel過去					
時間外		去問練習問題	<u> </u>							
学習	~2	1								
	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価									
成績評価 方法		より4段階評価とする								
		美務家 2. 教員	備考							
担当詳細	1 -									

かた イオー かと ビ・	ーマー ハ ベ	1 (0 5 40) 0	ナット	155 MV 1 201	가나 되지	=# 7. ·	크바 가는 H구 11:B	_3.L1tm			
* * * * * *		4(2年制)・2年	牛火 ———	授業方法		·講義	講義時期	前期			
授業科目	面接対策Ⅱ		と. トロップト	担当者		•川添樹子 = 技 老 の辛屋	科目必修区分	選択必修			
授業概要		大きな要素を ヤリア形成を		ダスキルの 同	上を図る。面	田接者の意図	を理解し、企業の想し	を知る事			
(目的)	(00,000,000,000,000,000,000,000,000,000	() / //// ()	. 1, 0								
到達目標				思いを伝える							
		エントリーシ			ガチへここがって	C'00					
授業計画	 総授業	時間数	20時間	授業回数	20回	 1回授業		授業時間数			
八 木町四	1	個人面接	2011 [4]	及木口外			10)	4			
	2	グループ面						12			
	3		グループディスカッション 4								
			1//////					4			
	4										
	5										
	6										
	7										
	8										
	9										
	10										
	11										
	12										
	13										
	14										
	15										
	16										
	17										
	18										
	19										
	20										
	21										
	22										
	23										
	24										
	25										
	26										
	27										
	28										
	29										
	30							0.0			
*/.**/ ==	合計時間数							20			
教科書	プリント対応		放がかず		17,120	₩ 目2 ()/ 22 2 2	まはたままでイード				
時間外 学習							表情を動画でチェック	′)			
一							関あり(自己分析)				
成績評価				態度(5P)【提	出課題(5P)	【評価テスト	(80P)】で評価				
方法 		より4段階評									
担当詳細		ミ務家 〔2.	教員	備考							
宝怒怒	験紹介	https://www	w.irc.ac.jp/i	nformation/							

令和7年度			学校名・車修		ョナルリゾートカレッ	;;
	エアライン	科(2年制)·2年次	授業方法	講義・実習	講義時期	前期
授業科目	エントリージ		担当者		科目必修区分	-
授業概要(目的)	企業が求め	める能力や適性を把 折や模擬試験を通じ	握し、論理的思	考力、文章力、表		
到達目標	各企業の	エントリーシートの作品	成ができる。			
授業計画	総授業			30回 1回授業	· 45分	授業時間
	1	各自就職活動先 コ	ニントリーシート	の作成および面接	対策	30
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19 20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
	合計時間数					30
教科書	自主作成	プリント				1
時間外 学習						
成績評価 方法		【確認テスト(5P)【技		提出課題(5P)【評	戸価テスト(80P)】で評	価
担当詳細		務家 (2. 教員)) 備 考			

令和7年度			学校名·重修	※学校インターナジ	ョナルリゾートカレッジ	>
1	エアライン	科(2年制)・2年次		講義・実習	講義時期	前期
	就職実務		担当者	川添樹子	科目必修区分	選択必修
授業概要 (目的)	自己分析、知識とスキ	、業界・企業研究、 ・ルを実践的に学び	履歴書・エントリー 、ます。	ーシート作成、面接	対策など、就職活動	
到達目標	各企業の	エントリーシートのイ	作成ができる。			
授業計画	総授業	時間数 8時	計間 授業回数	 8回 1回授業		授業時間
	1	就職にあたり必要				4
	2	面接対策				4
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
	合計時間数					8
教科書	自主作成	プリント				•
時間外 学習						
成績評価 方法		】【確認テスト(5P)】 により4段階評価と		提出課題(5P)【評	平価テスト(80P)】で評値	Ш
担当詳細		Ready 12 13 14 15 15 15 15 15 15 15	∬備考			
1111年7月	 験紹介	- 3/3 かり - 4/3 日 - 4/	/ IMH 77			

令和7年度 学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ 学科・学年 エアライン科(2年制)・2年次 授業方法 講義・演習 講義時期 前期

学科•学年	エアライン	科(2年制)・2年次	授業方法	講義·演習	講義時期	前期
授業科目	入社前トレー	ーニング	担当者	吉原亜矢子	科目必修区分	選択必修
授業概要	進路決定者	に関しては就職先に	て必要不同	「欠な一般常識・専門	用語を習得する。	
(目的)						
到達目標	・航空業界で	の必要な基礎的な専門 ロンハンドリング用語お	門用語を理解	よできる。 ターカン		
	・各航空会社	の適用条件を理解する	ることができる)。 ·		
授業計画	総授業時	記数 20時間	授業回数	20回 1回授業	45/	授業時間数
7文 禾 川 凹		」 同			4371	6
		トペレーションハンド				2
		通話用語	ソイグ・守门庁	口 6百 ♥ ノ 州牛 6九		4
		型配用配 型賃と適用条件				8
	5 5	E貝C週用米件				0
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					1
	27					
	28					
	29					
	30					
	合計時間数					20
 教科書	自主作成プ	リント				
時間外	①専門用語					
学習						
	【出席(5P)】【	確認テスト(5P)【授	 業態度(5P)		 価テスト(80P)】で評イ	西
方法	-	より4段階評価とする			. , , , ,	
担当詳細		務家 (2. 教員)	備考			
実務経			···· • • • • • • • • • • • • • • • • •			

学科•学年	エアライ	/科(2年制)·2年次	授業方法	講義•実習	講義時期	前期
授業科目	イメージメ		担当者	崎山さとみ	科目必修区分	選択必修
授業概要 (目的)		ージし、その外見・素質出を加える事でより社				、ファッショ
到達目標		ートを用いて考え、意 ! そったプレゼンテーシ				
授業計画	総授業	時間数 38時間	授業回数	38回 1回授業	45分	授業時間数
	1	印象力とは				2
	2	外見力とは				2
	3	存在力を見方につけ	る			2
	4	存在力をアップする心	心のありよう			2
	5	エレガンスな女性にな	らかたい			2
	6	プレゼンテーション				15
	7	ハピネスアドバンテー	・ジ			2
	8	幸せ力アップのワーク	7			2
	9	ストレスとは何だろう				2
	10	自分のストレスを知る				2
	11	自分の行動をつかま	える			2
	12	振返りテスト				3
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					+
	29					
	30					
本 4・4.1 ま・	合計時間数	プルル				38
教科書	自主作成	/ ソイド				
時間外 学習						
	【出度(5D)	】【確認テスト(5P)】【授	業能曲(₽D) 1	【提出課題(SD)【「証	価テスト(QND)【で証。	無
成績評価 方法		14年総プスト(5P)11技 こより4段階評価とする		N. T.	/ ヘト(00ド)】(『評/	lЩ
担当詳細		- 3. 教員 - 3. 教養 - 3.	備考			
実務経		20. 权只	ᄱ			
ノヘック川土	シンパロノト					

学科•学年	エアライン	科(2年制)・2年2	欠 授業方法	講義•実習	講義時期	後期
授業科目	総合学習	П	担当者	川添樹子・崎山さとみ	科目必修区分	選択必修
授業概要			•			•
(目的)	「自律」	から「自立」をテー	ーマに自ら考えん	う動出来る力を総合的	りに学ぶ時間として	設定する。
到達目標	②イベント ③学校独 l	の目的や規則な	どを守り他の存在	フラス単位の中で主体 生を意識して行動発言 活動のスケジュール・	できる。	
授業計画	総授業	時間数 12時	計 授業回数	12回 1回授業	45分	授業時間数
	1	LHR				12
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
	合計時間数					12
 教科書	オリジナル	 ·作成資料				l
時間外学習		(パワーポイントに	こてまとめる)			
成績評価 方法		【確認テスト(5P))【提出課題(5P)【評	価テスト(80P)】で評	価
担当詳細		務家 2. 教員	一 備 考			
実務経	l		VIII J			
ノマッカル土	シンケロノト					

1-1						
学科•学年	エアライン	科(2年制)・2年次	授業方法	講義•実習	講義時期	後期
授業科目	サスティナ	ブルマネジメントⅡ	担当者	喜名、川添	科目必修区分	選択必修
授業概要	企業が得り	音や社会に与うる影響	多を考うかが	らどうすれば生	続可能なビジネスができ	スかを学ご
(目的)	また社会で	で問題として上がってV	るテーマを	基に考え、プレゼ	ンする。	
到達目標	②イベント ③学校独 I	の目的や規則などを受	好り他の存在	を意識して行動を	体性をもって発言行動 き言できる。 ルや慣習などを理解し、	
授業計画	総授業	時間数 32時間	授業回数	32回 1回授	業 45分	授業時間数
	1	JALのESG経営施策を	をまとめる			4
	2	ANAのESG経営施策	をまとめる			4
	3	その他エアラインの施	5策を調べる	1		2
	4	ブランディングについ	て~応援消	j費から考える		2
	5	ファストファッションに	ついて考え	5		2
	6	エシカルな企業につい	ハて調べる			2
	7	消費者としてできるこ	とをディスカ	ッションする。		2
	8	COVID-19とEGS	の関係			2
	9	気候変動と海洋問題	について考	える		2
	10	沖縄の海洋問題につ	いて調べよ	う! ~サンゴの行	没割について	2
	11	社会問題について	SDGsの視点	点で問題提起と課	題の解決について	6
	12	プレゼンテーション				2
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
	合計時間数					32
教科書	オリジナル	作成資料				-
時間外 学習	調べ学習の	パワーポイントにてま	とめる)			
成績評価 方法				【提出課題(5P)】	【評価テスト(80P)】で評イ	
		こより4段階評価とする	1			
担当詳細		務家(2. 教員)	備考			
実務経	験紹介	_				

和7年度 <mark>学科·学年</mark>	エアラ ハ	 科(2年制)•2年次	学校名: 导授業方法	専修学校インターナ 演習	講義時期					
		件(2年前)•2年次				•				
授業科目	英会話 Ⅱ Starting w	ith daily conversation	担当者	非常勤講師	科目必修区分	教養				
授業概要 (目的)	Conversat Also to as TOEIC ar	cion competency. Bec sist with students pro ad Eiken Step Exams,	come compete eparation for throughout th	ent and capable of applicable English ne given school yea	using in Airline relat certification exams s ar	ed English such as the				
到達目標	_	Oral Presentations an d and converse in Aii				lity to				
授業計画	総授業	時間数 56	6 授業回数	56回 1回授業	· 45分	授業時間数				
	1	Getting Aquainted,	Role Play/Sen	t Prac/Vocabulary		1				
	2	Daily Conversation,	"What did yo	ou do/What will yo	u do"	1				
	3	Emotions Vocabular	y,Role Play/S	Sent Prac/Vocabula	ary	1				
	4	Good MannersRole l	Play/Sent Pra	ac/Vocabulary		1				
	5	Work related English	h (Common)R	tole Play/Sent Prac	:/Vocabulary	1				
	6	Talking about Family	yRole Play/Se	ent Prac/Vocabula	ry	1				
	7	Helping, and assistir	ng related Eng	glishRole Play/Sent	t Prac/Vocabulary	1				
	8	Review, "Mini Quiz"	eview, "Mini Quiz"							
	9	Health and illness E	nglishRole Pla	ay/Sent Prac/Voca	bulary	2				
	10	Weather related Eng		-		2				
	11	Opposites, Hard&So				2				
	12	Time and Numbers F		*	•	2				
	13	English through com				2				
	14	Review, Practice, an				2				
	15	Oral Quiz/Test		intole i lay/ belle i i	ac, v ocabalary	1				
	16	Review Feed Back T	Coet Roculte			1				
	17	Airline Related Tern		owr Dooding Drong	naistian Dant One	2				
						2				
	18	Airline Related Term			nciation Part Two	2				
	19		Airline Related Terms & Vocabulary, Test Airline Counter English Part One (Checking In 1)							
	20									
	21	Airline Counter English Part One (Checking In 2)								
	22	Airline Counter English Part One Review								
	23	Airline Counter Eng				2				
	24	Airline Counter Eng				2				
	25	Airline Counter Eng				2				
	26	Airline Counter Eng				2				
	27	Airline Counter Eng				2				
	28	Pre Boarding Annou	ncement Intr	oduction & Practic	e	2				
	29	Boarding Announcm	ent & Practic	е		2				
	30	In Flight Announcen	nent & Practi	ce		2				
	31	Announcment Test l	Preparation a	nd Practice		1				
	32	Review All Boarding	Announcmer	nts & Practice		1				
	33	Pre Boarding Annou	ncment Pract	ical Oral Exam		1				
	34	Boarding Announcer	nent Practica	l Oral Exam		1				
	35	Re-exam				1				
	36	Review Feed Back T	est Results			1				
	合計時間数					56				
教科書	Beginning	English & English Fo	or Air Crew, p	orints and workshee	ets					
時間外	Practical 1	Exam preparation, an	nouncement i	memorization, quiz	and exams. Class re	eview				
学習	①自宅学	習課題あり								
. A + = =	Written te	ests(30%) Oral exams	(30%) Quizze	s; Written & Oral ((20%) Attitude (10%)					
法續評価 方法	Participat	ion (10%)								
担当詳細	1. 溴		備考							
			+ +							

7和7年度	ı					1 アルップ ートルレッ			
学科•学年		科(2年制)2年次(GS			•演習	講義時期	通年		
授業科目	沖縄観光学		担当者		利加子	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)		史・文化を知り渡航。 に実践を図る事では				:目的とする。知識の を養う。)みならず		
到達目標	②しまくとう	地理・概要を知ること ばのあいさつを覚え 文化を知ること(ブク	えること	と・工芸・芸	芸能等)				
授業計画	総授業時間	間数 20時間	月授業回数	20回	1回授業	45分	授業時間数		
	1	沖縄の伝統工芸					6		
	2	沖縄の伝統芸能					6		
	3	沖縄の言葉(しまく	とうば)				4		
	4	沖縄の歴史					4		
	5						1		
	6								
	7						1		
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								
	13								
	14								
	15								
	16								
	17								
	18								
	19						1		
	20						1		
	21						1		
	22						1		
	23						†		
	24						†		
	25								
	26						1		
	27						1		
	28						†		
	29						†		
	30						<u> </u>		
	合計時間数						20		
 教科書	オリジナル	プリント					<u> </u>		
時間外							•		
学習		【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価							
学習	【出席(5P)	【確認テスト(5P)】【]【提出課	題(5P)【評	- 発価テスト(80P)】で評	:		
学習				【提出課	題(5P)【評	価テスト(80P)】で評	価		
		こより4段階評価とす		【提出課	題(5P)【評	価テスト(80P)】で評	価		

学科•学年	エアライン和	斗(2年制)·2年次	授業方法	講義•澬	資 習	講義時期	後期
	中国語	1 (- 1 1114) - 1 9 (担当者	福田文		科目必修区分	選択必修
授業概要		者対応力の基礎を身		付ける事を目的とする。インバウンド			
(目的)	応力の向上	を図る。					
到達目標		母音・子音を理解する					
	②中国語で	自己紹介および基本	的な挨拶、簡単な	は日常会話だ	ができる。		
授業計画	総授業	時間数 20時間	授業回数	20回	1回授業	45分	授業時間
	1	方向を表す					2
	2	年月日、曜日、時刻	など				4
	3	自己紹介					6
	4	会話、フレーズ					6
	5	総まとめ					2
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						-
	28						+
	30						+
	合計時間数						20
教科書	オリジナル	<u> </u> プリント					۷0
	~ J ~ J / V ,	- / -					
時間外 学習							
· 	【出席(5P)】	【確認テスト(5P)】【授氵	業態度(5P) 【 提出	 課題(5P)][評価テスト		
成績評価 方法		より4段階評価とする			FI IMI / / Y	(- от) Д С н П ПЩ	
担当詳細		三務家 2. 教員) 備考				
	<u> </u>		VIII 3				

			「汉未刀仏」	授業方法 講義・演習		講義時期	後期	
授業科目	中国人旅行者対応力の基礎を身に		*******		文恵		選択必修	
授業概要								
(目的)	応力の向上	を図る。						
到達目標		母音・子音を理解する		ショムタン	てパーナフ			
		自己紹介および基本		よ日常会話				
授業計画	総授業	時間数 20時間 -	授業回数	20回	1回授業	45分	授業時間	
	1	方向を表す					2	
	2	年月日、曜日、時刻	ZE				4	
	3	自己紹介					6	
	4	会話、フレーズ					6	
	5	総まとめ					2	
	6							
	7							
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
	16 17							
	18							
	19							
	20							
	20							
	22							
	23							
	24							
	25							
	26							
	27							
	28							
	29							
	30							
	合計時間数						20	
教科書	オリジナルス	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						
時間外								
学習								
成績評価	【出席(5P)】	【確認テスト(5P)】【授業	業態度(5P) 【 提出	は課題(5P)	【評価テスト	(80P)】で評価		
方法	学校基準により4段階評価とする							
担当詳細	1. 実務家 2. 教員 備 考							

かなれ かた に	ニマニ ハ かりを見らい こと	* 1/4	=# ↑;	3H; 34 p.L. 11:p	//r Itm				
	エアライン科(2年制)・2年		講義・実習	講義時期	後期				
授業科目	パソコン演習Ⅱ	担当者	吉原亜矢子	科目必修区分	選択必修				
受業概要 (目的)	Word・Excel検定上級合格を目指し、応用スキルを習得。PowerPointでプレゼン資料作成も学び、 実践力を高めます。								
到達目標	日本情報処理検定協会の主催する検定試験(準2級以上)の知識及び技能が身についていること。								
授業計画		 時間 授業回数			授業時間数				
	1 各自個人にで	Word・Excel の選択	にて自主練習		30				
	2 計測				14				
	3								
	4								
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								
	13								
	14								
	15								
	16								
	17								
	18								
	19								
	20								
	21								
	22								
	23				+				
	24								
	25				+				
	26				+				
	27				+				
	28								
	29								
	30								
	合計時間数				44				
教科書	オリジナル作成資料				44				
時間外学習	調べ学習(パワーポイント	にてまとめる)							
	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価								
	学校基準により4段階評価 1. 実務家 2. 教員								
担当詳細	1. 关伤豕 2. 教員	1							

令和7年度 学科·学年	エアライン	科(2年制)·	2年次	授業方法	講義・領		ナルリゾートカレッ 講義時期	後期		
		マンセミナー		担当者	吉原亜			_		
授業概要 授業概要	70904			14 = 14	口/尔里	人」	村日必修区方	送扒犯		
	社会人としての第一印象を左右する身だしなみ、挨拶、言葉遣いなどの基本から応用また、電話原対、メール、訪問などの実践的なビジネスマナーを学びます。									
(目的)										
到達目標	社会人とし	ての必要不	可欠なマ	ナーまた立ち	5居振る舞い	いができる	0			
授業計画	終授業	時間数	104時間	授業回数	104回	1回授業		授業時間		
及未可酉	1	①社会人 *		1人米四数	104[2]		40/1	4		
	2	②フィジカ		ノガ				52		
	3	③ビジネス						24		
		3とラボス4表現力	*)							
	4	色衣兒刀						24		
	5									
	6									
	7									
	8									
	9									
	10							_		
	11									
	12									
	13									
	14									
	15									
	16									
	17									
	18									
	19									
	20									
	21									
	22									
	23									
	24									
	25									
	26									
	27									
	28									
	29									
	30									
	合計時間数							104		
教科書	オリジナル	作成資料								
時間外	調べ学習((パワーポイ	ントにてま	とめる)						
学習										
及順門叫	【出席(5P)	【確認テス	-(5P)【[授	業態度(5P)】	【提出課題(5P)【評值	西テスト(80P)】で割	~価		
方法	学校基準は	こより4段階	評価とする							
担当詳細	1. 実	務家 2.	教員	備考						
++>>h->h->h->h->h->h->h->h->h->h->h->h->h-	験紹介									

学科•学年	エアライン	科(2年制)・2年次	授業方法	講義·実習	講義時期	後期		
授業科目	就職実務	П	担当者	吉原亜矢子	科目必修区分	選択必修		
授業概要 (目的)	社会人の記施する。	基礎的な知識・マナー	を習得する。	またPC技術を身に作	けけ、実践的なトレー	・ ・ニングを実		
到達目標	社会人とし	ての必要不可欠なマ	ナー・PCスキ	テル、立ち居振る舞い	ができる。			
授業計画	総授業	時間数 2時間	授業回数	2回 1回授業	45分	授業時間数		
	1	必要に応じたマナーF	Cスキルの:	学習		2		
	2							
	3							
	4							
	5							
	6							
	7							
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
	16							
	17							
	18							
	19							
	20							
	21							
	22							
	23							
	24							
	25							
	26							
	27							
	28							
	29							
	30							
	合計時間数					2		
教科書	オリジナル	作成資料						
時間外	調べ学習(パワーポイントにてまとめる)							
学習								
成績評価	【出席(5P)	【確認テスト(5P)】【授	業態度(5P)	【提出課題(5P)】【評价	西テスト(80P)】で評値	<u> </u>		
方法	学校基準は	学校基準により4段階評価とする						
担当詳細	1. 実務家 2. 教員 備 考							
実務経	験紹介	_						

学科•学年	エアライン	科(2年制)·2年次	授業方法	実習	講義時期	後期				
授業科目	チャレンジ	インターンシップ	担当者	企業担当者	科目必修区分	選択必修				
授業概要 (目的)		講義等で得た知識を実践の場で体験を行う事を目的とする。 就職を意識した企業観察を同時に行い、就職後をイメージした研修の実施								
到達目標	①各内定を頂いた企業からの事前課題を習得し、現場で対応する事ができる。②社会人また職業人としての基礎的な知識また実技を習得する。									
授業計画	総授業	時間数 310時間	授業回数	310回 1回授業	45分	授業時間数				
	1	入社前実習				310				
	2									
	3									
	4									
	5									
	6									
	7									
	8									
	9									
	10									
	11									
	13									
	14									
	15									
	16									
	17									
	18									
	19									
	20									
	21									
	22									
	23									
	24									
	25									
	26									
	27									
	28 29									
	30									
	合計時間数					310				
	オリジナル					010				
時間外学習										
/*/V// // H I IIII	【出席(5P)	【授業態度(5P)【提	出課題(5P)	】【レポート(80P)】で評	価					
方法 	学校基準は	学校基準により4段階評価とする								
担当詳細	1. 実務家 2. 教員 備 考									
実務経	験紹介	https://www.irc.ac.jp	o/informatio	on/						

学科•学年	エアライン	科(2年制)・2年次	授業方法	実習	講義時期	通年		
授業科目	語学研修プログラム		担当者	企業担当者	科目必修区分	自由選択		
授業概要								
(目的)		上を目指すプログラム 斗目課題として履修す		留学を行うプログラ、	ム。(※履修していな	:い科目に 		
到達目標	語学力向.	上(英検2級取得およ	、びTOEIC500	点以上)取得するこ	ことができる			
授業計画	総授業	時間数時間	授業回数	回 1回授業	45分	授業時間数		
	1	語学研修プログラム	(カナダまたは	フィリピン)				
	2							
	3							
	4							
	5							
	6							
	7							
	8							
	9							
	10							
	11							
	12					_		
	13							
	14							
	15							
	16							
	17					_		
	18							
	19							
	20							
	21							
	22							
	23							
	25					-		
	26					-		
	27							
	28					_		
	29							
	30							
	合計時間数					0		
教科書	オリジナル							
時間外 学習								
成績評価 方法		【授業態度(5P)【提 により4段階評価とす		【レポート(80P)】で評	平価			
担当詳細	1. 実務家 2. 教員 備 考							
	験紹介	https://www.irc.ac.		/				
	マスルロノー	inceps.//www.nc.ac.	^{16/} mnormatio∏	/				